

科目ナンバリング		U-LAS21 10005 SO48									
授業科目名 <英訳>		ドイツ語 I B（演習）再履修クラス D1261 Primary German B Re-take class				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 河崎 靖			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	金5		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
ドイツ語の基礎（4技能を総合的に）を学ぶ。											
[到達目標]											
ドイツ語の文法の基礎を学ぶとともに、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることが目的とする。											
[授業計画と内容]											
第1～5回 ドイツ語のランデスクンデ（文化事情）。 第6～10回 教材用URLを用い、 <i>aktuell</i> な情報を読む。 第11～14回 自律型CALL教材を使う。 第15回 フィードバック											
この授業はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。毎回決められた範囲を予習してきたうえで、授業時に確認し合う。ドイツのランデスクンデ（文化事情）の紹介（環境問題・教育制度・年中行事など）を軸に、文法の練習問題も行い、併せてドイツ語の表現の練習も行う。自作の教材を用い、ドイツをさまざま多角的な側面から取り上げ、ドイツ語を学ぶ上でのモチベーションとなるように進める。各課では、朝日出版社の映像資料で視覚的にドイツという国のイメージをつけた後、ドイツの文化事情に関する調べやテーマに沿った文法が学べるよう構成されている。各課の終わりにはその課の文法事項を用いた読章・ことわざ等の読解、コラム・こぼれ話、文法のまとめ・ドリルを用意している。この学習を通じ、履修者はドイツ語という言語だけでなく、ドイツ、ひいては他のドイツ語圏の国に関する知識を得ることができる。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
[成績評価の方法・観点]											
出席状況、課題レポート達成度合、小レポートなどによる総合評価。詳細は初回時に説明。											
[教科書]											
河崎 他 『ドイツの四季』（朝日出版社、2023年）											
[参考書等]											
（参考書） 授業中に紹介する											
[授業外学修（予習・復習）等]											
配布の教材で該当の事項を予習・復習することが求められる。履修者は各課の課題を解いて行く。この授業はフィードバックを含む全15回で行う。毎回決められた範囲を予習してきたうえで、授業時に確認し合う。ドイツのランデスクンデ（文化事情）の紹介（環境問題・教育制度・年中行事など）を軸に、文法の練習問題も行い、併せてドイツ語の表現の練習も行う。											
[その他（オフィスアワー等）]											